被災地（南三陸町）の子どもの心のケアを目的とした支援活動
【ＮＰＯ法人　キッズドア】

【活動期間】Ｈ２３．９．１６　～　活動中（Ｈ２３．１１．２現在）

【活動場所】南三陸町戸倉小学校

【活動内容】

１．「被災した子どもの心のケアに関するブックレット」の作成

プレイセラピー協会やカウンセラーの協力をいただきながら、保護者やボランティアが読んで、すぐに活用できるマンガを主体として小冊子を作成中。配布に関しては保健士さんやスクールカウンセラーへの配布ルートを構築中。

２．南三陸町立戸倉小学校での放課後クラブ

放課後クラブを月２回訪問し、学習支援や心のケアのワークショップを行う。また、現場での子どもの心の様子について臨床データを積重ねる。

毎回 15～30 名程度の参加がある。

『まっすぐにくぎをうて！』のワークショップ

【活動を行った感想】

９月には NPO 法人 ARDA と連携し、「げいじゅつ大サーカス」と題してアートによる心のケアを行った。参加者数は、計 55 名（のべ）

（内訳：色ラボ 19 名、なんでもスイッチ 11 名、まっすぐにくぎをうて！9 人、この辺で顔をさがせ 16 人）。ワークに楽しく、真剣に取り組んだ。

一見、子どもたちは元気が有り余っているようにも見えるが、家を失ったり、家族や知り合いを失ったりしている子どもも多い。その中で、参加した子どもたちはアートという手・足・頭を使ったワークを積極的に楽しんでくれていた。

イベント以外にも、通常の放課後クラブでは宿題に一緒に取り組んだり、ボールを使って一緒に体を動かして遊んだりしている。

【関連 URL】

KIDS DOOR 復興 NET：http://kidsdoor-fukko.net/?p=1005